

関係者各位



国際空手道連盟極真会館
世界総極真 大石道場
大会実行委員長 大石代悟

第 49 回オープントーナメント 全日本空手道選手権大会

開催のお知らせ

拝啓

寒冷の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は大変お世話になっております。

さて、来る 2018 年 4 月 15 日(日)にグランシップ静岡大ホールにて、「第 49 回 全日本空手道選手権大会」を開催する運びとなりました。

当日、同時開催されます東日本大会は、幼年から壮年まで、例年700名近い参加者が集う全国規模の大会として、定着してまいりました。また、前日に開催されます「全日本『型』大会」は、全日本大会同様に文部科学省スポーツ庁の後援を受け、極真空手の一大イベントとして盛り上がり、更なる躍進に向けた大いなる一歩となると思われま

す。2012年11月に設立いたしました「国際空手道連盟極真会館 世界総極真」は、大山総裁の創られた、日本が世界に誇りうる武道である極真空手を正しく継承・伝承し、党派・会派を越えての交流も通じて、極真空手の質を高め、2016年10月には世界大会を開催し、その趣旨に海外からも更に多くの支持が集まり、2017年12月現在、加盟国は60ヶ国に迫るものとなりました。

本大会もその趣旨に則って、組手大会・型大会共に、「極真空手の一大大会」として、盛会に行えればと思いま

す。多くの選手のご参加をお願い申し上げます。

敬具

第 49 回オープントーナメント 全日本空手道選手権大会

出 場 案 内

- 1,開催日 平成 30 年 4 月 16 日(日)
- 2,選手受付 9 時開会。9 時 30 分試合開始
※遅刻した選手は不戦負けになる場合があります。
- 3,会 場 グランシップ静岡 静岡市駿河区池田79-4
- 4,ク ラ ス 一般男子 体重無差別
※ 記入間違いは失格になります。※計量等のお知らせ は後日ゼッケンに同封して送付。
※体重判定の場合は当日計量結果を持って判定いたします。
- 5,出場資格 満 18 歳以上。(心身ともに健全で大会ルールに耐えられる者。)
- 6,ル ー ル 国際空手道連盟規約に準ずる。
- 7,申込方法 所属流会派など各団体一括で以下の1~4を現金書留にて郵送願います。
1・出場申込書
2・顔写真2枚(パンフレット用と確認用に必用です)
3・健康診断書
4・参加費 15,000 円
- 8,申込締切 平成 30 年 2 月 14 日(水)必着で有効とします。
- 9,備 考
①診断書は必ず提出してください
②書類不備の場合は書類受付を無効とさせていただきます
③試合中、負傷または事故が生じた場合は必ず大会事務局まで連絡下さい
④何らかの理由で参加不能となった場合は必ず大会事務局まで連絡下さい
⑤選手は万一のため健康保険証のコピーを持参して下さい
⑥選手、付添、応援等の方は大会スタッフの指示に必ず従って下さい
⑦判定に対する抗議は一切認めません
⑧申告体重等が著しく違う場合は失格になります
⑨お車でのお来場の際は、駐車場係の指示に従って駐車してください
⑩事務局に納入した参加費はいかなる理由があっても返却できません
⑪貴重品は各自で管理して下さい。盗難・紛失の責任は負いません
- 10,入 場 料 無料
- 11,添付資料 ①お知らせ②出場案内③試合規約④出場申込書・計4枚。

主 催 国際空手道連盟極真会館 社団法人世界総極真 大石道場
事 務 局 422-8043
静岡県静岡市駿河区中田本町7-31
国際空手道連盟極真会館 大石道場 大会事務局
TEL(054)283-7283
E-メール psybrothers48@gmail.com
※お手数ですが申込書が不足の場合はコピーして下さい。
※会場は全館禁煙です。
※ゴミ等は各自持ち帰りしてください。
※ご協力よろしく願いいたします。

第 49 回オープントーナメント

全日本空手道選手権大会

試 合 規 定

- ① 試合時間
 - a 試合時間は原則として本戦2分・延長戦は2分・体重判定・最終延長 2 分とする。
 - b 準決勝より本戦3分・延長戦2分・再延長戦2分・体重判定・最終延長 2 分とする。
- ② 防 具
 - a フェールカップは必ず着用すること。
 - b 手足共にサポーター着用は無し
- ③ 勝 者
 - a 一本勝ち・判定勝ち・相手の反則ないし失格による勝ちにより判定される。
- ④ 一本勝ち
 - a 反則箇所を除く部分へ、突き・蹴り・肘打ちなどを瞬間的に決め、相手選手を3秒以上ダウンさせるか、戦意を喪失させた時には一本勝ちとする。
 - b 技あり2回で一本勝ちとする。
- ⑤ 技 あり
 - a 反則箇所を除く部分へ、突き・蹴り・肘打ちなどを決め、相手選手が一時的にダウンもしくは戦意喪失し3秒以内に立ち上がった時、又倒れはしないがバランスを崩した時、足掛け技を含めて、倒れた相手を下段突きで決めた時は、タイミングその他によって技ありとすることもある。(審判の判断による)
- ⑥ 判 定
 - a 一本勝ち、失格がない場合は、主審1名、副審4名の内、3名以上の審判の判定で決める。判定が定まらない場合は、延長戦2分を行う。
 - b 延長戦によっても決まらない時は、体重判定により、体重差(10kg 以上)がある場合は軽い選手の勝ち。ただし、準決勝戦以上は再延長戦まで行うこととする。
- ⑦ 反 則
 - a 手技による首から上へ(首をふくむ)の攻撃
 - b 金的蹴り、頭突き、貫手による顔面・首への攻撃及び相手をつかんだとき。
 - c 倒れている相手に当てたり、蹴ったとき。
 - d 反則は悪質なものを除き注意が与えられ、注意2で減点1。減点2で失格となる。
 - e 相手に手掛けした場合ならびに掌底により相手を押す行為。
 - f 何度も場外へ逃げたとき、但しこれも審判の判定に委ねる。
 - g 審判判断により、特に悪質な試合態度と見なされたとき。
 - h 選手はいかなる事があっても、相手の道着をつかんではいけない。その判断は主審にまかせる。
 - i 注意を2回受けたとき。
 - j 故意による場外への遅延。
 - k かけ逃げ等、ワザと倒れた時。(例・自ら回し蹴りを蹴った後、倒れるなど。)
 - l 頭や胸などを故意に合わせてくる場合
 - m 以上のほか、審判員が特に反則と見なしたとき。
- ⑧ 失 格
 - a 試合中、審判員の指示に従わないとき。
 - b 出場時刻に遅れたり、出場しないとき。
 - c 粗暴な振る舞い、悪質な試合態度と見なされたとき。
 - d 減点を2回重ねたとき。
 - e 申込み用紙に記入されている身長や体重等が実際と大きく違っているとき。
 - f 応援態度が悪質で眼にあまるときは選手の減点もしくは、失格もあり得る。
 - g 判定に対する抗議は一切認めません。

第 49 回オープントーナメント 全日本空手道選手権大会

誓約書

大会会長 殿

私儀、本大会のルールに従って正々堂々と技を競い合うことをここに誓います。
なお、試合中における事故ならびに負傷を負っても一切の異議を申し立ては致しません。

顔写真 のり付け 3cm×4cm 裏面に流派 氏名を記入
--

平成 30 年 月 日

選手氏名

印

大会申込書

(フリガナ) 所属流会派 及び道場名	※ゼッケンの送り先を記入※		
(フリガナ) 代表者名			
事務局 又は 送り先	電話番号() 〒()	—	・FAX() —
(フリガナ) 選手氏名		生 年 月 日	昭和 平成
		連絡先	() —
住 所	〒()		
段・級	※ 段・級	修 行 年 数	※ 年 月
身 長	※ cm	体 重	※ kg
過去の大会入賞歴			

*いずれも、申込時点の内容で記載して下さい